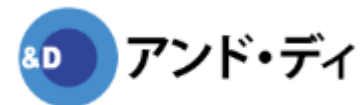




生成系AIを使った リサーチツールの開発事例

2023.4.25



はじめに

▶ 自己紹介

- ・ 株) アンド・ディ データインテリジェンス事業部
- ・ マーケティング・リサーチ分野のDX・AI応用に取り組んでいます。
- ・ 連絡先 : tetsuyas@and-d.co.jp 08050149992

▶ 本日の話題

- ・ 生成系AIについて
- ・ 先月リリースした「**アイディエータ**」のデモ
 - ・ 生成系AI (GPT-API) を使ったアイデア創出サービス
- ・ 分析報告書自動作成システム「**Table2Report**」のデモ
 - ・ 生成系AIを利用した自動分析・報告書作成システム

インサイト産業に対する生成系AIの影響

▶すごい（語彙力）

▶生成系AIのすごいところ

- 「デジタル化されうる広義のパタン」はすべてAIにより学習され、言語的シンボル（記号）との変換が可能に
- 画像生成AI=>人物・建物等のトレース（線）を学習した
- ChatGPT=>テキストによるQ&A応答を学習した
- 同時に、ChatGPTの応答の背後にある単語の繋がりに対して人間が知性（や感情）を感じる事がわかった。
- 知識ベースの誕生
 - ChatGPTは一人の人間には一生かかっても読みきれない分量のデータ（45TB！）を読んでる。
- おそらく調査票作成や報告書作成（後述）も学習されており、AIが作れるようになる。

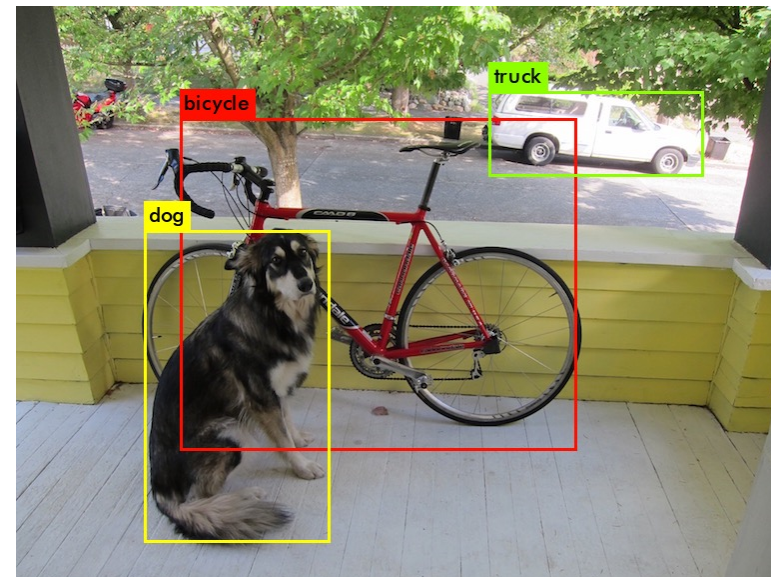
AIの変化

▶ 生成系AIの登場前まで

- (産業応用の側面では) AIといえば分類器 (Classifier)
- 分類器 ⇒ あらかじめ定義されたカテゴリ (クラス) のいずれかに当てはまるかを予測する仕組み
- カテゴリには常に例外がつきもの。
- 例外が多い分野では使いづらかった

▶ 生成系AIによる変化

- 言語で指示が出せるところ
- 事前学習なく知識が取り出せるところ
 - (ZeroShot)



▶ 生成系AIの問題

- 幻覚 (Hallucination)
 - ChatGPTの中身は単なる言語計算機なのに、正解を期待する人が多いすぎる
 - この問題から、ウソや大げさな表現が許されやすい分野が一つのターゲット

▶ 生成系AIの詳しい内容は、後述する別セミナーにて展開予定

アイデア生成とAI

▶ Yahooニュースに書きました

- AIはアイデアを発想できるのか。アプリ開発で考えてみた有効性と限界（佐藤哲也） - 個人 - Yahoo!ニュース

• <https://news.yahoo.co.jp/byline/satotetsuya/20230306-00339637>

▶ 消費者マーケティングにおけるアイデア発想の構造化

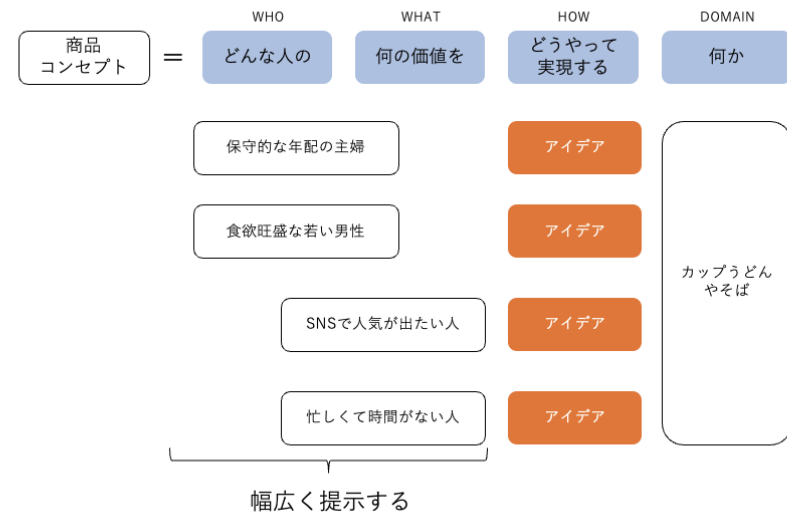
- 生成系AIは企画書の骨子づくりなどの
- 基本的なアイデアの生成は得意

▶ アイディエータのデモ

▶ <https://aideator.jp>

ChatGPTを用いた商品アイデアの創出アイデア

▶ 他のところを提示してHOWを商品アイデアとして得る



デモ：アイディエータ

▶ <https://aideator.jp>

The screenshot displays the Aideator website interface. At the top, there's a navigation bar with icons for various user avatars and links for 'USE NOW', 'CONTACT', 'FAQ', and 'TERMS'. The main header features the text '色々な消費者の気持ちで 新商品アイデアを大量生成するAI アイディエータ' (Generate a large number of new product ideas with AI, considering the feelings of various consumers) and 'β版無料提供中！' (Beta version free trial!). Below this, three circular icons represent the core features: 'GPTモデルで短時間に大量に' (Generate a large number of ideas in a short time using GPT models), 'ターゲット消費者を起点に生成' (Generate ideas starting from target consumers), and 'アイデア評価&具体化も(実験版)' (Idea evaluation & concretization is also available (experimental version)). The bottom section highlights the registration process with the text 'メールアドレスを入れるだけで使えます。' (You can use it just by entering your email address). It includes a '無料提供中。今すぐ利用できます。' (Free trial available. Use it now.) banner and a registration form with a 'メールアドレス' (Email address) input field and a '登録してメール送信' (Register and send email) button. A red arrow points to the email input field. Below the form, there's a 'ご利用方法' (How to use) section explaining that users can generate a 24-hour URL after registration. An 'お知らせ' (Notice) section lists updates: '2023年4月3日 画像生成の品質を向上させました。' (Improved image generation quality on April 3, 2023), '2023年3月23日 アイデア評価に起きていた不具合を修正しました。GPT-4に対応しました。' (Fixed a bug in idea evaluation on March 23, 2023. Now compatible with GPT-4), '2023年3月17日 GPT3.5-turboに対応しました。' (Compatible with GPT3.5-turbo on March 17, 2023), and '2023年3月1日 アイディエータのβ版提供を開始します。' (Started beta trial of Aideator on March 1, 2023).

色々な消費者の気持ちで
新商品アイデアを大量生成するAI
アイディエータ
β版無料提供中！

GPTモデルで短時間に大量に
ChatGPTにも使われる大規模言語モデルのGPTを活用。商品開発時に必要となる新しい切り口のアイデアを数分で最大50個生成できます。

ターゲット消費者を起点に生成
販売ターゲットとなる消費者を多数設定することで幅広い切り口のアイデアを生成。プリセットから選ぶことも自分で記入することもできます。

アイデア評価&具体化も(実験版)
生成したアイデアをランキング評価したり、商品説明文と商品のパッケージ画像を生成することもできます。現在は実験的な機能です。

メールアドレスを入れるだけで使えます。

✓無料提供中。今すぐ利用できます。

企業や各種団体の方に限り、サイト上で無償でご利用いただけます。
(個人の方やフリーメールでの登録はできません)
利用にあたっての規約や注意については[FAQページ](#)をご確認ください。

メールアドレス 登録してメール送信

ご利用方法
メールアドレスを登録すると、すぐにアイディエータを24時間利用できるリンクURLが画面表示しますのでリンク先のサイトよりご利用ください。利用のためのURLは何度でも発行可能です。

お知らせ
2023年4月3日 画像生成の品質を向上させました。
2023年3月23日 アイデア評価に起きていた不具合を修正しました。GPT-4に対応しました。
2023年3月17日 GPT3.5-turboに対応しました。
2023年3月1日 アイディエータのβ版提供を開始します。

<ご注意>

フリーメール不可

自社内利用に限定しております。
クライアント向けへのご利用は
ご遠慮ください

分析レポート生成AI Table2Report

- ▶ 集計表から報告書を生成する
- ▶ 集計結果を分析して報告書の体裁にするまでのパターン生成を自動化

【0004】

【表頭2】SQ1 あなたは宿泊を伴う国内旅行をどのくらいしますか。

		全体	1ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回程度	半年に1回程度	1年に1回程度	数年に1回程度	旅行はほとんどしない
性別	全体	180	7	68	105	0	0	0
	男性	90	2	34	54	0	0	0
	女性	90	5	34	51	0	0	0
年代	20～30代・計	60	4	26	30	0	0	0
	40～50代・計	60	2	22	36	0	0	0
	60～70代・計	60	1	20	39	0	0	0
普段のサステナブル意識	意識している・計	124	7	43	74	0	0	0
	どちらともいえない～意識していない・計	56	0	25	31	0	0	0

【0005】

【表頭2】Q1 計画時に意識すること

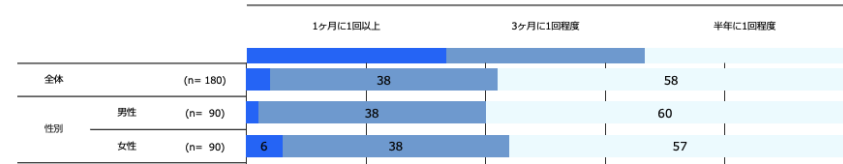
		全体	自然や景観の体験	地域の歴史・文化	工芸品・芸術	郷土料理	必要最低限のサービスの	CO2排出削減	オフピーク観光	あてはまるものはない
性別	全体	180	117	83	30	101	18	17	23	23
	男性	90	55	43	15	50	10	5	11	11
	女性	90	62	40	15	51	8	12	12	12
年代	20～30代・計	60	32	22	13	31	9	5	6	10
	40～50代・計	60	39	28	11	36	4	6	10	7
	60～70代・計	60	46	33	6	34	5	6	7	6
普段のサステナブル意識	意識している・計	124	86	63	26	78	17	14	17	12
	どちらともいえない～意識していない・計	56	31	20	4	23	1	3	6	11

宿泊を伴う旅行の頻度

And-DCO.,LTD.

2

- ▶ 20～30代・計【年代】では、半年に1回程度の旅行が-8.0ポイント減少し、3ヶ月に1回程度の旅行が5.0ポイント増加しています。
- ▶ 「どちらともいえない～意識していない・計【普段のサステナブル意識】」の回答者は、宿泊旅行の頻度において7.0ポイント差が見られる。

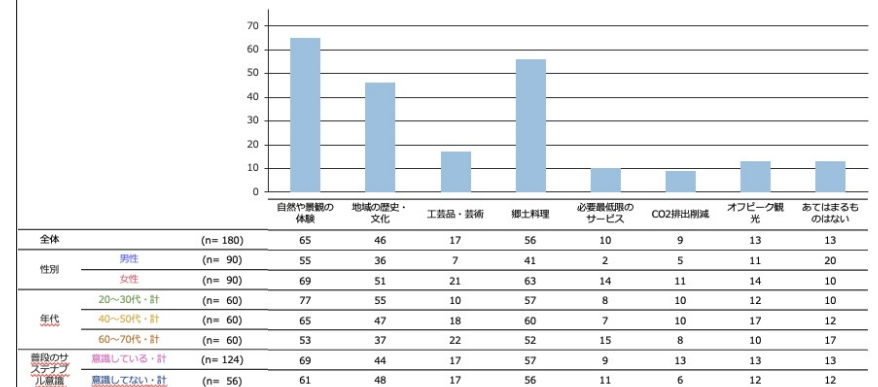


And-DCO.,LTD.

3

計画時に意識すること

- ▶ 20～30代・計【年代】は、自然や景観の体験-12.0ポイント、地域の歴史・文化-9.0ポイント、必要最低限のサービス5.0ポイントで差がある。
- ▶ 「どちらともいえない～意識していない・計【普段のサステナブル意識】」の回答者は、郷土料理や工芸品・芸術、地域の歴史・文化を計画時にあまり意識していない傾向がある。



集計表 (excel) から
報告書 (pptx) を生成

自動化のポイント

- ▶ 生成系AIによる自然で正確なコメント（嘘をつかせない技術）
- ▶ 選択肢や質問の意図・意味を解釈してチャート化・スライド化する
- ▶ 自動化によりデータチェックがほぼ不要に
- ▶ 大手調査会社様の集計表タイプ（※を取り込み可能に
- ▶ Webアプリとして公開予定

集計データに基づく コメント作成の自動化

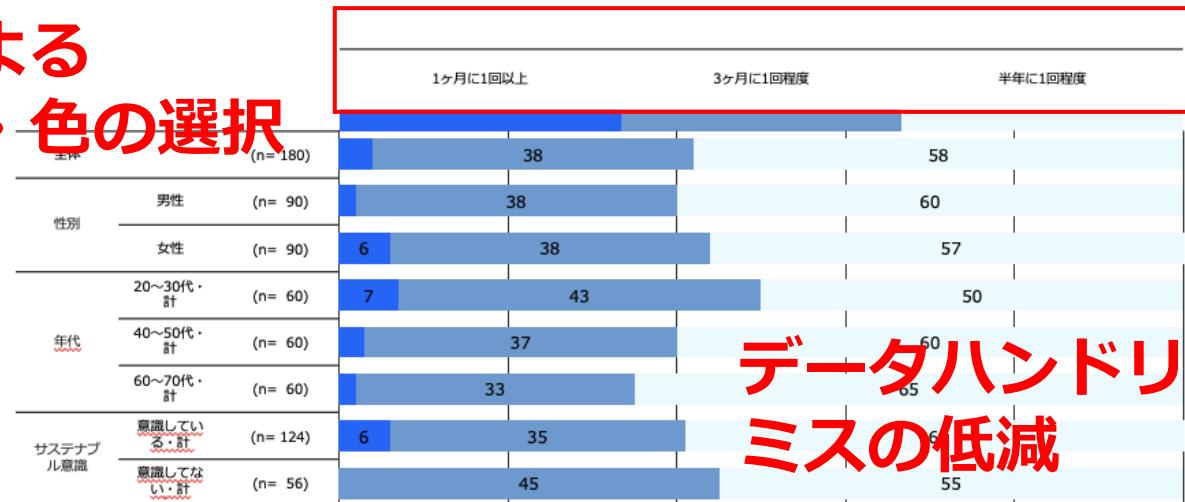
選択肢の意味による チャートタイプ・色の選択

宿泊を伴う旅行の頻度

And-DCO.,LTD.

2

- ▶ 20～30代・計【年代】では、半年に1回程度の旅行が-8.0ポイント減少し、3ヶ月に1回程度の旅行が5.0ポイント増加しています。
- ▶ 「どちらともいえない～意識していない・計【普段のサステナブル意識】」の回答者は、宿泊旅行の頻度において7.0ポイント差が見られる。



データハンドリング
ミスの低減

Table 2 **Report** : クローズドβテスター募集します。

▶ 分析レポート生成AIの開発・リリースに向けて、協力してくださる方を若干名募集します。

▶ 検証ポイント

- ・ 求められる出力報告書の形式・コメント他表現の水準
- ・ 取り込み対象となる集計表ボタンについて
 - ・ 現在は下記の3社の集計表に対応
 - ・ QuickCross（マクロミル様）、
 - ・ CrossFinder（クロス・マーケティング様）
 - ・ forSurvey（マーケティングアプリケーションズ様）
- ・ ご連絡は下記のいずれかまで。
 - ・ メールアドレス：tetsuyas@and-d.co.jp
 - ・ アンド・ディのWebサイトのお問い合わせフォーム



リサーチ向けリスキリングセミナーを開催

▶ リサーチのDX／リスキリング推進シリーズ講座

- ・ 今後数回にわたり、AI/DXのあり方についてレクチャー(有料)を行います。

▶ 第1回 GPTモデルの衝撃－変わるリサーチ業務

- ・ ChatGPTはリサーチ業務をどう変えるのか
- ・ 2023年6月7日 14:00～16:00
- ・ 講師：佐々木先生（立教大・JRMA外部理事）／佐藤
- ・ <https://www.jmra-net.or.jp/activities/seminar/2023/20230607.html>



リサーチのDX／リスキリング推進シリーズ講座

第1弾：GPTモデルの衝撃 -変わるリサーチ業務

-ChatGPTはリサーチ業務をどう変えるのか？



リサーチのDX／リスキリング推進シリーズ講座

第1弾：GPTモデルの衝撃－変わるリサーチ業務
－ ChatGPTはリサーチ業務をどう変えるのか？

2023年6月7日(水)

▶ ご清聴ありがとうございました。

Table2Reportのβテスター
ご希望の方



JMRA
リサーチャー向けリスキリングセミナー
ご案内ページ



リサーチャーのDX／リスキリング推進シリーズ講座

第1弾: GPT モデルの衝撃－変わるリサーチ業務
－ ChatGPT はリサーチ業務をどう変えるのか？

2023年6月7日(水)

